

「スカルプロD」のアンファー 実態ないCM所得隠し

抜け毛や薄毛の悩みを芸能人が明るく語る男性用シャンプーの「スカルプロD」(CM)で業績を伸ばしている化粧品会社「アンファー」(東京)が東京国税局の税務調査を受け、2011年3月期までの2年間で約1億5千万円の所得隠しを指摘されたことが分かった。広告宣伝費の一部について、宣伝の実態がなく寄付金にあたると指摘された。重加算税を含む追徴税額は約5千万円で、同社は修正申告した。

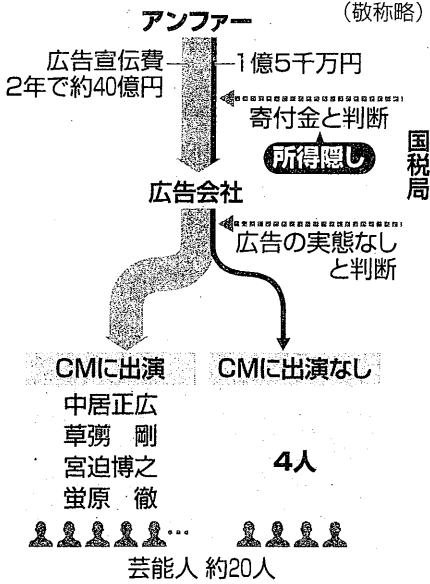
東京国税、1億5000万円指摘

関係者によると、同社は11年3月期までの2年間に、それぞれ約20億円の広告宣伝費を都内の広告会社に支払い、商品のイメージアップを依頼した。広告会社はSMA Pの中居正広さんや草薨剛さん、兩上がり、決死隊の宮迫博之さんや蛍原徹さんら約20人の芸能人

と契約。テレビやネットのCMなどを企画し、放送した。

これに対し国税局は約20人のうち4人について、テ

国税局が指摘したアンファーの所得隠し (敬称略)



レビとネットのCMともに出演していないと指摘。アンファーが広告会社に支払った広告宣伝費のうち、10年3月期に支出した約4千万円と11年3月期の約1億1千万円について、「CMに結びついておらず宣伝の実態がなく、広告会社を支援するための寄付金にあたる」と判断。広告宣伝費に仮装したとして重加算税の

対象とした。

アンファーは取材に「CMに出ていなくても、芸能人がネットでつぶやくなどすれば宣伝効果が期待できるのに、理解を得られなかった」と説明。「広告の概念について国税局と見解の相違があったが、指摘に従い全額を納税した。従来以上に税務コンプライアンスを徹底する」としている。

民間信用調査会社によると、同社は87年設立。09年ごろから芸能人を積極的にCMに起用し、男性用シャンプー「スカルプロD」をヒットさせた。業績も急伸し、13年3月期の売上高は5年前の8倍の約105億円。サッカーのリオネル・メッシ選手やEXILEのメンバーらをCMに起用したこともある。(村上潤治)